

令和7年度第7回 太田市1%まちづくり会議 議事概要

会議の名称	令和7年度第7回1%まちづくり会議
開催日時	令和7年9月25日(木) 18:00~19:20
開催場所	太田市役所 6階 6A 会議室
出席委員 (代表氏名)	1%まちづくり会議 佐藤 広大 委員長 他14名

1. 開会

2. 挨拶

佐藤委員長より挨拶

3. 協議事項

(1) 採択基準の見直しについて

委員長:採択基準の見直しについては、今回と次回で結論が出たものを令和8年4月1日付の改正としてまとめ、結論が出ないものは、来年度以降の検討としたい。今回の進捗状況によっては、次回の開始時刻を少し早めたらどうかと考えている。

今日はまず、以前配布された事務局案の中で、お祭りの規模と基準と、スポーツ大会等の基準、伝統民俗芸能から進めたい。

事務局:事務局案を修正したい。お祭りの基準で、「伝統民俗芸能に係る経費(神輿・山車等)の基準は別に定める。」としているが、そもそも神輿・山車は宗教的な行事とみなされ対象外となっており、伝統民俗芸能の項目にも「神輿・山車」は記載していないため、(神輿・山車等)を削除したい。削除をした上で、それに賛成かどうかをご協議いただきたい。

委員長:最初に、事務局案に対し賛成か決を取らせていただき、ご意見等があれば出していただいて、次回整理して承認いただく形をとらせていただきたいと思いますと思うがよろしいか。

「お祭り等の規模の基準」

委員長より採決が諮られ、承認された。

委員:お祭りの見直しは、今まで何回も話題に出ていると思うが、基準は変更になっていない。

それがなぜか、わかる人がいたら教えていただきたい。お祭りの備品は対象としないとなっているが、平成24年から支給されたと聞いた。なぜそうなったか。基準を変更せずに柔軟にやってそのまま通っているわけだが、そうなったきっかけが、何かあったのではないか。

委員:言ってることはわかるが、なぜ変わったかという議論よりも、この案がいいか悪いかを決めるほうがいいと思う。世の中は変化していくので、その変化を遡って説明するのは難しい。私の意見としては、この案を認めるか認めないかという議論を進めるべきだと思う。

委員:「誰でも自由に無料で参加できるお祭り、イベント等」という条件について、1 年目から補助を出していいのか。実績も何もない状態で、お金がもらえるからお祭りをやるという安易な考えの申請が出てくる可能性もある。ある程度の実績があり実行委員など組織がしっかりしているのが前提で、2〜3 年の実績があることを条件にした方がいいと思う。

委員:対象経費の中に「会場設営、業者委託の使用料及び賃借料は 1/2 以内」とあるが、備品購入として、限度額を例えば 1 回 20 万とか 30 万とか、認めていただきたい。

もう 1 つ、実行委員の組織やプログラムの内容を添付していただくと、内容がよくわかり、審査がしやすくなると思う。

「スポーツ大会等の規模と基準」

委員長より採決が諮られ、承認された。特に意見無し。

「伝統民俗芸能」

委員長より採決が諮られ、承認された。

委員:賛成だが、神輿・山車は原則対象外ということをここに記載してもいいと思う。そういうものは、除外されるということを書いたほうが丁寧かもしれない。

「備品購入費」

委員長より採決が諮られ、承認された。

委員:「倉庫については、プレハブ式で容易に移動可能なものに限る。」とあるが分かりにくい。スチール式物置も入れてほしい。

また、プレハブもだが、火災に対する注意や風による転倒などで飛ばされないための対策をしっかりすることなども記載すべきだと思う。

委員:提案だが、お祭りをする時に、道具が必要。例えば、唐揚げ機・綿あめ機・たこ焼き機・焼きそばの機械などを、初回のみ 50 万円以内で認めてあげられれば嬉しいと思う。

それともう 1 つ。高齢者の居場所づくりで使用する集会所の冷暖房機器を対象にしてもらえると、クールシェアでエコになると思う。

委員:備品購入費について、消耗品との区別が曖昧なので、金額や使用期間などで明確に分かるようにすべきだと思う。

委員:備品の項目に、安全面の配慮が入っていない。例えばテントを買うと、風で飛ばない措置が必要。そういう安全を考慮した措置に対する補助も必要かと思う。それはまた今後検討をお

願いたい。

委員：先程出たお祭の機器への補助について、1 回 50 万円では全然間に合わないので、例えば 30 万円を数年間などとしてほしい。

「消耗品費」

委員長より採決が諮られ、承認された。

委員：先程、備品と消耗品の区別を明確にという意見があったが、消耗品費に「作業等に必ず必要な消耗品は 100%とする」となっているので、100%の場合は備品として扱うという考え方もあると思う。

「高齢者等の居場所づくり」

委員長より採決が諮られ、承認された。特に意見無し。

「その他経費」

委員長より採決が諮られ、承認された。

委員：弁当代の作業時間 6 時間以上という時間は、どこを基準に 6 時間をどういう形で判定するのかという疑問がある。

事務局：時間については、事業計画書で、作業時間は何時から何時というのを記載していただき、6 時間を超えた場合に弁当代を認めている。今まではお昼を挟むとなっていたが、夏の暑さを避けて、早朝から全部やってしまうとか、お昼を挟まなくても 6 時間超えるような作業をする事業もあるので、改正後はお昼を挟まなくても作業時間が 6 時間を超えると対象となる。書類を信じるしかない。

「通信費」

委員長より採決が諮られ、承認された。

委員：非常にいいことなので賛成。切手はがきは、金券ショップで売れる。そういう心配もある。実行委員の名簿がしっかりしていれば、連絡網がちゃんとあり、切手はがき使わなくてもすむと思う。郵便料というと、招待者や関係機関、市役所等に出す郵便物があると思うが、それも、地域の中だから、招待者に持っていけばいいだけの話で、そういう手段を取らずに、単純に郵便で出せばいいというのはどうかと思う。手段を確認した方がいい。

委員長:事務局案については全て承認されたが、他にあるか。

委員:初めての申請では、計画書に必要な事項がないケースがいくつかあった。できるだけ簡素化がいいと思うが、最低限の運営組織や、業者見積の詳細内訳などは添付いただくようにしたらいかがか。検討するときに、そういうものが無くて、審査が難しかった例が幾つかあったので。

委員:旅費に、車代 30 円/kmの追加を提案したい。車で来る講師が多くなっていると思うので。

委員:旅費は実費弁償により計上するとなっているので、かかった費用を計上してもらえれば対象となる。

事務局:最初のお祭りの基準で、実績のない祭りへの補助について意見があったが、いかがか。

委員:新規事業でも認めているのだから、実行委員の組織図やプログラムがあって、計画書がしっかりしていれば問題ないと思う。

委員:備品と消耗品の区別については、国税庁のホームページに書かれている。

1年とか使ってすぐ無くなる物などは消耗品で、何年も使うものが備品とか、そういう基準があればいいと思う。

事務局:事務局が作成している1%の備品台帳は、1万円以上の物を登録している。1万円を目安にするのがシンプルで分かりやすいと思う。

委員:いいと思う。

事務局:備品購入費のご意見で、お祭り機器の購入を1回限りで50万円上限でとあったが、いかがか。

委員:私は賛成でも反対でもない。提出された計画書をこの委員会で審議すればいいと思う。しっかりした計画書を出してもらい会議で審議すれば、おのずと答えが出てくる。計画書が出てこないことには判断もできない。補助金はあればあるだけいいと思うが、貴重な税金だから吟味して決めていく。

だから、申請して2~3ヶ月後に始まる事業だから今日の会議で決めないと間に合わないというスケジュールはおかしい。だめなら保留して、もう1ヶ月考えてもらうとか、余裕を持った申請をしてもらわないと、適切な審議、適切な吟味ができないと思っている。

事務局:案では、お祭り関係備品は、原則、対象としないとなっている。原則ということなので例外もある。どうしてもこれが必要ということであれば、事業計画書に書いていただき、この会議で決めればいいと思うが、いかがか。

委員:うちの区でも、機器は借りるなど今のところ便宜を図ってやっている。補助金で買えるならありがたいが、1年に1回の使用頻度だから。

委員:エアコンは、家で1軒ずつつけるより、集会所に集まる方が有効だ。集会所のエアコンは宝くじの補助で買ってもらっているのが実態。あとは企業からの寄付を受けて買ったところもある。居場所づくりでの使用が多いと思う。だから、居場所づくりでエアコン購入を補助してもら

えればありがたい。

委員:居場所づくり事業はもっと増えると思ったが、あまり増えてきていない。

委員:夏はエアコンがないとダメ。

事務局:ちなみに、集会所のエアコンについては、地区集会所の改修の補助の対象になっている。20 万円以上の事業費に対し 1/3 の補助が出る。区長から、来年度の申請を今の時期に出してもらっている。

委員:対象が壁掛け式だけで、上につけるものは、対象外だった。

事務局:近年の気温の上昇等を考慮し、昨年からエアコンについては特に何が悪いとかではなく、20 万円以上の事業費を満たしていれば、1/3 の補助が出る。

委員:補助率 1/3 だと自己負担が結構きつい。だから買ってほしいということだと思う。20 万円以上のものを買わないといけないし、自己負担もしないといけない。補助率を 1/2 にしてもらえるとありがたい。エアコンが必要な時代になってしまっているのに、真剣に考えてもらわないと。もしそこで倒れたらたいへんなこと。犠牲者が出る可能性が高くなるので、ぜひ手厚くしていただけるとありがたい。

4. 閉会